

【レジメン名】 ラムシルマブ＋ドセタキセル療法

【病名】 切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌（2次治療以降）

【投与量】

Day 1 に投与

ラムシルマブ 10 mg/kg：60分かけて※)

ドセタキセル 60 mg/m²：60分以上かけて

1クールを21日間とする

※) 忍容性を確認後に短縮可

	Day 1	………	Day 22
ラムシルマブ	↓		↓
ドセタキセル	↓		↓

★備考

- ・ラムシルマブ投与時に発現する infusion reaction を軽減させる為、投与前に抗ヒスタミン剤（ジフェンヒドラミン等）の投与を施行。
- ・ラムシルマブによるネフローゼ症候群、蛋白尿が発現することがある為、投与期間中は定期的に尿蛋白の検査を実施。
- ・ラムシルマブによる高血圧が発現することがある為、投与開始前及び投与期間中は定期的に血圧の測定を施行。
- ・軽度催吐性リスク。